

地域と学校の協働通信

令和4年10月25日
武蔵野市教育委員会
指導課教育推進室
第7号

学校・家庭・地域の協働体制の検討状況について

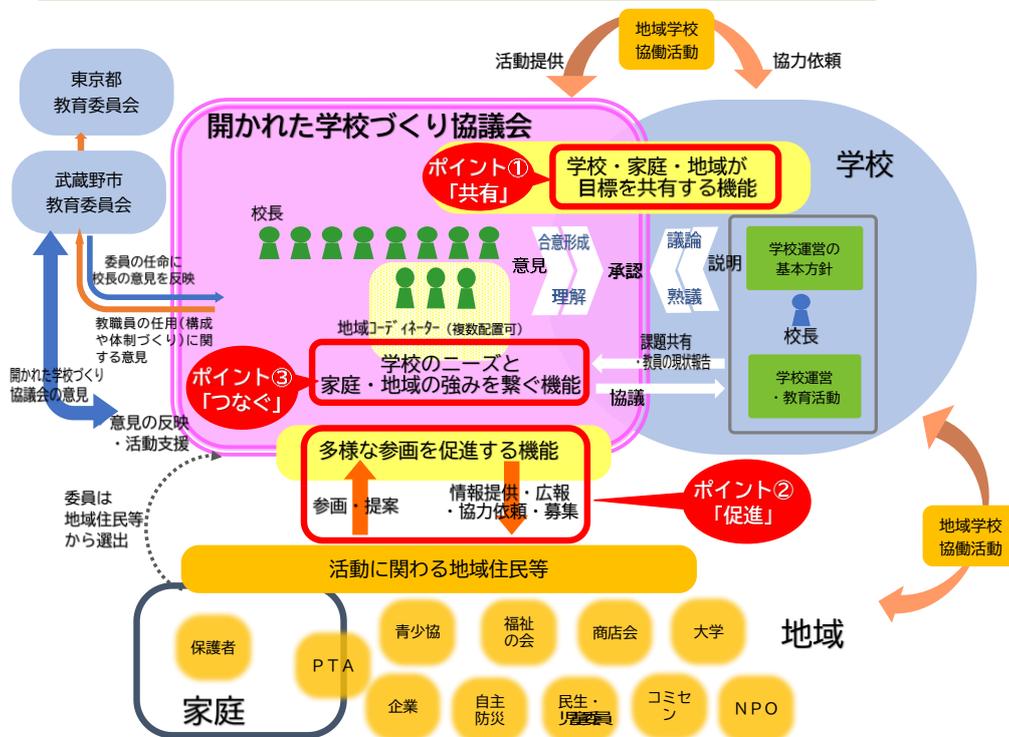
学校・家庭・地域の協働体制検討委員会中間まとめの公表

市では、「武蔵野市学校・家庭・地域の協働体制検討委員会」を設置して、「未来を担う子どもたちのために」という理念を前提として、テーマを『「学校運営」に関する協働体制について』に絞って検討を行っています。委員会では、現行の「開かれた学校づくり協議会」の仕組みを活用し、学校・家庭・地域が互いのベクトルを合わせる場として機能を充実する方向性を示しました。この検討内容について9月に中間まとめを公表し、パブリックコメント（意見募集）を実施しました。いただいた意見を反映したうえで、12月には最終報告書ができあがります。

モデル校の実施と効果の検証

まずは、令和5年度からモデル校2校を選定し、機能の充実を図る開かれた学校づくり協議会に期待する効果や子どもたちの学び・育ちの変容を含めて検証します。検証結果は開かれた学校づくり協議会や各学校にフィードバックして、令和7年度からの全校展開に生かしていきます。

機能を充実した学校・家庭・地域の協働体制イメージ



機能充実のポイント

ポイント①「共有」

- 学校運営について学校と協議を重ね合意形成を図り、「学校運営の基本方針」を承認する。
- 教員の人材像に関する意見を述べる。学校は求める人材像に合う教員の公募を行うことができる。
- 委員の定数を12名以内、会議の回数も8回まで充実する。

ポイント②「促進」

- 地域住民等との多様な参画をマネジメントし、地域学校協働活動を促進する。
- 地域の協力者を結ぶオンラインツールを活用する。

ポイント③「つなぐ」

- 地域コーディネーターの複数配置を可能にして、学校のニーズと家庭・地域の強みを効果的につなぐ。



令和4年度も地域コーディネーターをよろしくお願ひします

地域コーディネーターは、各校に1名ずつ配置(委嘱)され、「開かれた学校づくり協議会」やPTA、地域の団体等と協力しながら、学校支援人材に関する学校への情報提供と、その連絡調整を行っています。

小学校では・・・登下校の見守り、ゲストティーチャーの招聘、遠足や展覧会など行事の補助、課外活動の補助、放課後の学習支援、周年行事サポートなど
 中学校では・・・放課後の学習支援、職場体験先の調整、各種検定の実施サポート、学校周辺の環境整備、周年行事のサポートなど

地域コーディネーターの皆さん

第一小学校 平田 由美子さん
 第二小学校 後藤 肇さん
 第三小学校 齋藤 理恵さん
 第四小学校 大矢 龍子さん
 第五小学校 藤井 陽子さん
 大野田小学校 金子 百合子さん
 境南小学校 古田 順子さん
 本宿小学校 高木 須磨子さん
 千川小学校 伊藤 さつきさん
 井之頭小学校 守谷 洋子さん
 関前南小学校 島田 豊文さん
 桜野小学校 後藤 真澄さん

第一中学校 本郷 伸一さん
 第二中学校 土屋 清枝さん
 第三中学校 足立 恵子さん
 第四中学校 寺島 芙美子さん
 第五中学校 秋山 総さん
 第六中学校 大谷 壽子さん



大野田小と井之頭小は新しい地域コーディネーターが着任しました。

新コーディネーターより一言

大野田小：金子 百合子さん

経験豊富な先輩コーディネーターの皆さまにいつも助けていただき、感謝で一杯です。これまでの繋がりを大切にしながら、新しい繋がりも貪欲に求めて精進して参ります。



井之頭小：守谷 洋子さん

武蔵野市に住んで33年。井之頭小からは徒歩2分の距離です。授業のお手伝いにフットワーク軽く励みたいと思います。



「開かれた学校づくり協議会」レポート ～大野田小学校編～

開かれた学校づくり協議会とは

学校運営に関して、地域、保護者(家庭)等から広く意見を求め、地域社会に開かれた特色ある学校づくりを行うとともに、学校の評価も行う協議会です。年4回程度開催されます。

大野田小学校では…

9月27日の学校公開にあわせて、第2回「開かれた学校づくり協議会」が開催されました。そこでは、子どもたちの日頃の様子や学力調査・体力調査結果を中心に学校の状況などを校長先生からお話いただき、委員の皆様と意見交換が行われました。5年生はセカンドスクールと連休を挟んで約2週間ぶりの学校での授業とのことでしたが、「落ち着いて授業を受けていますね」と驚かれていました。また、2年以上コロナ禍での生活が続き、子どもたちの体力の低下が課題として挙げられる中、「体力測定に向けた練習も体育で実践してみても」といった意見や、「棒タッチの鬼ごっこや万歩計ダッシュ」など感染対策・暑さ対策を講じた学びや遊びのアイデアなども挙げられ、校長先生も「なるほど」と真剣に耳を傾けていました。会の最後には、委員から「先生方も悩みがあったらなんでも言ってください!」との温かいお声かけもあり、副校長先生からは「具体的な意見などビシバシお寄せください。」との心強いお返事がありました。地域の多様な意見を取り入れながら学校力の高まりを期待する、実りある協議会となりました。



👉熱心に話し合う様子